



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 浜井産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6131 URL <https://www.hamai.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武藤 公明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理担当 (氏名) 山畑 喜義 (TEL) 03-3491-0131
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,755	26.6	859	42.2	861	47.4	698	9.0
2023年3月期	6,916	6.8	604	14.6	584	14.6	641	12.3
(注) 包括利益	2024年3月期 764百万円(17.5%)		2023年3月期 650百万円(26.3%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	216.13	—	23.7	8.9	9.8
2023年3月期	195.97	—	26.9	7.0	8.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	10,194	3,213	31.5	1,013.90
2023年3月期	9,218	2,680	29.1	819.11

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,213百万円 2023年3月期 2,680百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	162	△133	△203	1,016
2023年3月期	521	△66	△666	1,189

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	81	12.8	3.4
2024年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	95	13.9	3.3
2025年3月期(予想)	—	—	—	35.00	—	—	—	—

(注) 当社は定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では第2四半期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	△1.7	390	△16.6	400	△13.9	280	△11.8	88.35
通期	8,500	△2.9	780	△9.2	800	△7.2	560	△19.9	176.71

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	3,462,400株	2023年3月期	3,462,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期	293,291株	2023年3月期	189,405株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	3,233,872株	2023年3月期	3,273,080株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,735	26.9	760	22.5	770	27.0	630	△5.0
2023年3月期	6,884	7.3	620	40.0	606	39.8	664	29.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	195.03		—					
2023年3月期	202.87		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	10,005		3,056		30.5	964.36		
2023年3月期	9,106		2,599		28.5	794.20		

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,056百万円 2023年3月期 2,599百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	4,290	△1.6	396	△3.8	277	4.2	87.41	
通期	8,480	△2.9	783	1.6	548	△13.1	172.92	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	12
(1) 役員の変動	12
(2) その他	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による一部個人消費の回復や、円安の進行に伴うインバウンド需要の取り込みなどから、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。一方で、過度の円安に伴う原材料やエネルギー価格の高止まりによる物価上昇など、設備投資や個人消費が下振れする懸念要素があることに加え、ウクライナや中東情勢の長期化や、中国経済の減速化、ならびに台湾情勢の緊張状態による地政学リスクも加わり、依然として不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、当社グループは引き続き、新規顧客先の開拓をはじめとする販売力の強化、ならびに部材調達や製造工程の改善活動を通じて、原価低減諸施策の実施と生産性の向上に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は8,755百万円（前年同期比26.6%増）、営業利益は859百万円（前年同期比42.2%増）、経常利益は861百万円（前年同期比47.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は698百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

当社グループは、1工場で作業機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

① ラップ盤

国内外の半導体シリコンウエーハ加工用や光学部品加工用装置の需要が堅調に推移しました。中でも、直径300ミリ半導体シリコンウエーハやSiCパワー半導体ウエーハ加工用の中大型機の売上が寄与しました。自動車部品をはじめとする金属部品加工用ファイングライディングマシンの販売はやや伸び悩んだものの、売上高は5,824百万円（前年同期比74.7%増）となりました。

② ホブ盤、フライス盤

ホブ盤では、国内外の釣具関連や電動工具関連部品の加工用装置の販売が、前期の大口需要の反動により減少しました。また、中国景気の鈍化に伴い、各種減速機向や電気自動車関連の需要も伸び悩みました。フライス盤においても、国内外の需要が伸び悩み、売上高はあわせて1,019百万円（前年同期比32.2%減）となりました。

③ 部品、歯車

半導体シリコンウエーハ加工用の部品・消耗品の販売は堅調に推移したものの、ハードディスク基板をはじめとする光学部品加工用の部品・消耗品の販売がやや伸び悩み、売上高は1,911百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は6,923百万円で、前連結会計年度末に比べ591百万円増加しております。棚卸資産の増加573百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は3,271百万円で、前連結会計年度末に比べ384百万円増加しております。有形固定資産の増加204百万円、投資その他の資産の増加168百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は5,673百万円で、前連結会計年度末に比べ366百万円増加しております。主な増加要因は、電子記録債務の増加2,290百万円であり、主な減少要因は、支払手形及び買掛金の減少1,984百万円であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は1,307百万円で、前連結会計年度末に比べ77百万円増加しております。主な増加要因は、リース債務の増加231百万円、退職給付に係る負債の増加22百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の減少177百万円であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は3,213百万円で、前連結会計年度末に比べ532百万円増加しております。主な増加要因は、利益剰余金の増加617百万円であり、主な減少要因は、自己株式の増加149百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ173百万円減少し、当連結会計年度末には、1,016百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は162百万円(前年同期比68.9%減)となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益847百万円、仕入債務の増加額305百万円、減価償却費161百万円、棚卸資産の増加額609百万円、前受金の減少額505百万円であります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動の結果支出した資金は133百万円(前年同期は66百万円の支出)となりました。

主な内訳は、有形固定資産の取得による支出79百万円、投資有価証券の取得による支出49百万円であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動の結果支出した資金は203百万円(前年同期は666百万円の支出)となりました。

主な内訳は、短期借入れによる収入200百万円、長期借入金の返済による支出166百万円、自己株式の取得による支出149百万円、配当金の支払額80百万円であります。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、雇用・所得環境の改善による一部個人消費の回復や、円安の進行に伴うインバウンド需要の取り込みなどから、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。一方で、過度の円安に伴う原材料やエネルギー価格の高止まりによる物価上昇など、設備投資や個人消費が下振れする懸念要素があることに加え、ウクライナや中東情勢の長期化や、中国経済の減速化、ならびに台湾情勢の緊張状態による地政学リスクも加わり、依然として不透明な状況が続いております。

次期(2025年3月期)につきましては、主力製品のラップ盤については、半導体シリコンウエーハ加工用やSiC(炭化ケイ素)をはじめとするパワー半導体ウエーハ、および光学関連部品加工用、自動車部品をはじめとする金属部品加工用ファインラインディンギングマシン等の拡販に引き続き、注力してまいります。

また、ホブ盤につきましても、加工対象物の自動脱着装置付新型ホブ盤等を市場投入し釣具関連部品、電動工具用歯車、各種減速機歯車、およびEV歯車加工用等の販売を一層強化してまいります。

以上により、次期(2025年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高8,500百万円、営業利益780百万円、経常利益800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益560百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本基準を採用しておりますが、今後の外国人持株比率の推移および国内他社のIFRS(国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,189,325	1,016,054
受取手形及び売掛金	1,732,301	1,975,737
電子記録債権	437,422	377,452
商品及び製品	68,526	54,453
仕掛品	2,606,575	3,197,009
原材料	19,535	17,166
その他	278,301	285,187
流動資産合計	6,331,988	6,923,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,052,945	2,112,686
減価償却累計額	△1,636,397	△1,660,268
建物及び構築物（純額）	416,548	452,418
機械装置及び運搬具	1,800,579	1,640,241
減価償却累計額	△1,504,170	△1,331,410
機械装置及び運搬具（純額）	296,408	308,831
土地	1,389,338	1,389,338
リース資産	—	241,450
減価償却累計額	—	△4,200
リース資産（純額）	—	237,250
建設仮勘定	105,111	7,612
その他	558,486	605,059
減価償却累計額	△506,854	△536,948
その他（純額）	51,632	68,110
有形固定資産合計	2,259,038	2,463,561
無形固定資産		
その他	8,784	19,846
無形固定資産合計	8,784	19,846
投資その他の資産		
投資有価証券	377,759	515,958
繰延税金資産	30,031	47,709
その他	225,938	239,056
貸倒引当金	△14,958	△14,958
投資その他の資産合計	618,771	787,766
固定資産合計	2,886,594	3,271,174
資産合計	9,218,582	10,194,236

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,680,698	696,192
電子記録債務	—	2,290,720
短期借入金	72,000	271,000
1年内返済予定の長期借入金	170,237	180,619
リース債務	—	27,720
未払法人税等	1,709	177,117
製品保証引当金	35,365	47,389
前受金	2,013,822	1,508,634
その他	333,499	474,166
流動負債合計	5,307,332	5,673,560
固定負債		
長期借入金	904,578	727,199
リース債務	—	231,790
退職給付に係る負債	288,714	311,054
資産除去債務	34,851	35,318
その他	2,160	2,160
固定負債合計	1,230,305	1,307,523
負債合計	6,537,638	6,981,083
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	928,930	928,930
利益剰余金	1,662,549	2,279,673
自己株式	△230,769	△380,746
株主資本合計	2,460,710	2,927,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200,735	259,027
繰延ヘッジ損益	464	—
為替換算調整勘定	19,033	26,269
その他の包括利益累計額合計	220,233	285,296
純資産合計	2,680,943	3,213,153
負債純資産合計	9,218,582	10,194,236

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	6,916,480	8,755,394
売上原価	5,425,802	6,951,893
売上総利益	1,490,677	1,803,501
販売費及び一般管理費		
販売手数料	97,971	48,302
荷造運搬費	103,831	136,687
役員報酬	117,386	125,600
従業員給料	171,272	179,881
従業員賞与	54,497	60,491
退職給付費用	11,860	21,641
減価償却費	39,922	47,150
研究開発費	6,762	3,678
その他	282,955	321,015
販売費及び一般管理費合計	886,459	944,448
営業利益	604,217	859,053
営業外収益		
受取利息	95	104
受取配当金	12,685	13,662
物品売却益	14,818	9,575
保険解約返戻金	5,044	4,551
不動産賃貸料	2,960	2,700
その他	6,347	3,335
営業外収益合計	41,952	33,928
営業外費用		
支払利息	19,963	16,004
為替差損	7,270	6,768
支払手数料	32,498	6,236
その他	2,009	2,259
営業外費用合計	61,742	31,269
経常利益	584,427	861,711
特別利益		
固定資産売却益	2,543	4,088
特別利益合計	2,543	4,088
特別損失		
固定資産売却損	—	18,201
固定資産除却損	0	330
特別損失合計	0	18,531
税金等調整前当期純利益	586,971	847,268
法人税、住民税及び事業税	2,035	196,133
法人税等調整額	△56,504	△47,814
法人税等合計	△54,468	148,319
当期純利益	641,439	698,948
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	641,439	698,948

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	641,439	698,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,792	58,291
繰延ヘッジ損益	464	△464
為替換算調整勘定	6,717	7,235
その他の包括利益合計	8,974	65,062
包括利益	650,414	764,011
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	650,414	764,011
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	928,930	1,070,207	△230,564	1,868,573
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△49,098	—	△49,098
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	641,439	—	641,439
自己株式の取得	—	—	—	△204	△204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	592,341	△204	592,137
当期末残高	100,000	928,930	1,662,549	△230,769	2,460,710

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	198,942	—	12,316	211,259	2,079,832
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△49,098
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	641,439
自己株式の取得	—	—	—	—	△204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,792	464	6,717	8,974	8,974
当期変動額合計	1,792	464	6,717	8,974	601,111
当期末残高	200,735	464	19,033	220,233	2,680,943

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	928,930	1,662,549	△230,769	2,460,710
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△81,824	—	△81,824
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	698,948	—	698,948
自己株式の取得	—	—	—	△149,977	△149,977
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	617,123	△149,977	467,146
当期末残高	100,000	928,930	2,279,673	△380,746	2,927,857

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	200,735	464	19,033	220,233	2,680,943
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△81,824
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	698,948
自己株式の取得	—	—	—	—	△149,977
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	58,291	△464	7,235	65,062	65,062
当期変動額合計	58,291	△464	7,235	65,062	532,209
当期末残高	259,027	—	26,269	285,296	3,213,153

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	586,971	847,268
減価償却費	139,718	161,921
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,071	12,023
受取利息及び受取配当金	△12,780	△13,766
支払利息	19,963	16,004
為替差損益 (△は益)	2,386	6,246
支払手数料	32,498	6,236
固定資産売却損益 (△は益)	△2,543	14,113
固定資産除却損	0	330
売上債権の増減額 (△は増加)	△788,846	△182,137
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,113,174	△609,843
仕入債務の増減額 (△は減少)	623,763	305,734
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△614	20,807
前受金の増減額 (△は減少)	1,108,857	△505,207
その他	△22,747	109,442
小計	577,525	189,173
利息及び配当金の受取額	12,780	13,766
利息の支払額	△19,262	△15,403
法人税等の支払額	△19,067	△20,775
法人税等の還付額	1,669	1,943
その他の支出	△31,971	△6,223
営業活動によるキャッシュ・フロー	521,674	162,480
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△63,562	△79,509
有形固定資産の売却による収入	7,200	—
投資有価証券の取得による支出	△566	△49,529
その他	△9,637	△4,282
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,566	△133,322
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△137,713	△1,000
長期借入れによる収入	840,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,370,614	△166,997
自己株式の取得による支出	—	△149,977
配当金の支払額	△48,440	△80,776
リース債務の返済による支出	—	△4,620
その他	△205	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△666,973	△203,370
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,528	941
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△208,336	△173,271
現金及び現金同等物の期首残高	1,397,661	1,189,325
現金及び現金同等物の期末残高	1,189,325	1,016,054

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、単一の事業セグメントとしております。

これは、当社グループの製品およびサービスの製造、販売において、その製造過程や販売する市場、顧客もほぼ同じ種類であり、業種特有の規制環境も同一であることから、1つの事業セグメントとすることが、過去の業績を理解し、将来のキャッシュ・フローの予測を適切に評価でき、事業活動の内容および経営環境に関して適切な情報を提供しうるからであります。

また、この報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、栃木県足利市に唯一の生産のための工場を置き、その工場の生産設備を使って、工作機械を製造し、国内外に販売しております。

したがって、生産設備、資産を製品ごとに区分することは、適切でなく、「工作機械事業」という単一の報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	819.11円	1,013.90円
1株当たり当期純利益	195.97円	216.13円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	641,439	698,948
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	641,439	698,948
普通株式の期中平均株式数(株)	3,273,080	3,233,872

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,680,943	3,213,153
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,680,943	3,213,153
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	3,272,995	3,169,109

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2024年6月27日付予定)

- 1) 新任取締役(監査等委員である取締役)候補
常勤監査等委員(社外) 鈴木 大介(現 明治安田収納ビジネスサービス株式会社)
- 2) 退任予定取締役(監査等委員である取締役)
常勤監査等委員(社外) 森田 淳一郎

(2) その他

該当事項はありません。